

益田まつり

第61回 益田まつり 平成30年(2018年)4月15日

～春風と5万人のほほ笑み 皆でつくろう 益田まつり～

島根県益田市の春恒例のイベント「第61回益田まつり」が4月15日、益田市中心部であった。駅前通りの約1キロの区間が歩行者天国になり、来場者約2万人が、益田音頭パレードをはじめ、多彩な催しを楽しんだ。

パレードには、市内各地区の連合自治会など23団体から約800人が参加し、浴衣姿などに身を包み、練り歩いた。ステージでは、市内の保育園児によるダンスや中学校の吹奏楽部による演奏があったほか、近くの市民学習センターでは、石見神楽同好会による神楽舞もあり、会場を盛り上げた。

今回から、益田音頭パレードの踊りや笑顔などを審査するコンテストを開催。最優秀の「ベスト益田おどりすと賞」に、地域に笑顔を増やそうと植栽などの運動を展開する益田市の「地域を明るくする会」が選ばれた。



益田音頭パレード

第61回 益田まつり 平成30年(2018年)4月15日

～ 春風と5万人のほほ笑み ～ (2)



山本浩章 益田市長あいさつ



濱田剛史 高槻市長あいさつ

第61回 益田まつり 平成30年(2018年)4月15日

～ 春風と5万人のほほ笑み ～ (3)



益田市役所職員のパレード



姉妹都市高槻市のパレード

第61回 益田まつり 平成30年(2018年)4月15日

～ 春風と5万人のほほ笑み ～ (4)



写真で振り返る

第61回 益田まつり



～春風と5万人のほほ笑み 皆でつくろう 益田まつり～

4月15日(日)、第61回益田まつりが盛大に開催されました。小雨の降る中でのオープニングとなり、駅前通りには色とりどりの傘の花が咲きました。一時は晴れ間が見えたものの、時折り小雨の降るあいにくの空模様でしたが、約20,000人の来場者があり、賑わいの1日となりました。

会場のあちこちで
笑顔があふれました



益田音頭パレードを
盛り上げました!



The BEST 益田おどりすと賞
☆地域を明るくする会

The BEST COSTUME 賞
☆北仙道自治会女性部
☆公益社団法人 益田市シルバー人材センター

The BEST SMILE 賞
☆とよかわの未来をつくる会
☆中国電力 益田をどり隊

大蛇大集合は雨で中止・・・
雄姿を見せられなくて残念!

